

# \*国外宣教 祈りの課題\* 2025年12月 (この課題を祈祷会などでぜひご活用ください)

<p>ブラジル 浜田 献・陽子 はまだけん ようこ</p>  <p>ブラジリア アライアンス キリスト 宣教会</p>	<p>ヴァルゼンボニータでの子ども集会のために。多くの子どもたちが集い、イエスさまのことを知ことができるように。サッカー伝道が祝されるように。高齢の日系一世の救いのために。10月に引っ越しなさった浜田先生たちの新しい環境での生活が守られるように、お祈りください。</p>	<p>タイ 長谷部愛実 はせべあいみ (委託派遣宣教師) チエンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>邦人宣教、刑務所伝道、日本語クラスのクリスマス宣教の祝福のために。現地教会との宣教協力が祝され、邦人信徒のタイ人家族にも救いが拡がるように。タイ、ミャンマー、カンボジアの平和と宣教のために。長谷部先生の日々の生活とお働きが守られ豊かに用いられるように、お祈りください。</p>
<p>オペレーションワールドより アジア21の国</p>	<p>モンゴルのために。経済的に困難な状況が続き、社会に多大な影響を与えています。貧富の差も拡大しつつあります。モンゴルの指導者たちが神さまからの知恵をいただいて、公平かつ賢く国民を守り導くことができるよう。人々が主イエスさまに目を向けることができるよう、祈りましょう。</p>	<p>世界のために</p>	<p>国連環境計画(UNEP)が提示した地球温暖化に関するデータが注目されているようです。現状のままだと、年間1.5度の気温上昇範囲内に収めることができが絶望的であるようです。今後更なる温暖化現象が予測される中で、我々教会に何ができるのか。教会の意識も高められるように、祈りましょう。</p>
<p>オペレーションワールドより (最新の祈り) 2025/11/04</p>	<p>スリランカのために。かつて寛容と非暴力で知られていた国です。今は仏教系過激派組織が勢力を増しています。タミールの暴力に対抗して、また、イスラム教徒の増加やキリスト教の不適切な伝道方法などに反応しているとみられます。キリストの力と平安が満ちるよう、祈りましょう。</p>	<p>中国</p>	<p>一帯一路政策が再び勢いを増しているようです。グローバルサウスの国々を巻き込んで巨大経済圏を構築しようと中国からの投資が進められているようです。この「波」に乗って中国の教会から多くの「働き人」が派遣されているようです。教会の福音宣教の働きも促進するように、祈りましょう。</p>
<p>— ミャンマー — フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:5141万人 クリスチャン人口:6.2% (2014 est.)</p> <p>祈りの課題</p> <p>軍事政権のもと、教会は大きな迫害時代を経てきました。その試練を経験した教会は靈的に刷新され、成長している。その一方で、宣教200年の伝統を重んじる教会では、信仰が形骸化してきている面もある。国民の9割をしめる佛教徒への伝道は困難である。ミャンマーの教会がさらに靈的に刷新され、伝道の働きができるよう祈ろう。</p>			<p>「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた」(ヨハネ1:14)。今年のアドベントとクリスマスもこのみことばの驚きと喜びが日本とアジア、そして世界の教会を通してあまねく宣べ伝えられていきますように。Merry Christmas!このMerryが一人でも多くの方に届けられますように。そのためにも益々祈ります。今年も一年間ありがとうございました!</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈祷課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。